

米軍基地環境カルテ

コザ通信所（施設番号：FAC6042）

平成 29 年 3 月

沖 縄 県

目 次

40. コザ通信所（施設番号：FAC6042）	40-1
40.1 基本情報	40-1
40.1.1 名称	40-1
40.1.2 所在地、広さ（施設面積）	40-1
40.1.3 施設の概要等	40-1
40.1.4 施設の管理及び用途	40-1
40.1.5 施設・区域の返還時期（見込み）、返還後の利用状況	40-1
40.1.6 土地利用規制図	40-2
40.2 基地内の環境汚染の可能性に関する情報	40-2
40.2.1 基地等の土地の状況	40-2
40.2.1.1 地形分類図	40-2
40.2.1.2 表層地質図	40-2
40.2.1.3 土壌図	40-2
40.2.1.4 切盛土分布図	40-2
40.2.2 基地内の施設の使用状況	40-2
40.2.2.1 施設配置図（埋設物含む）	40-2
40.2.2.2 施設等使用履歴	40-2
40.3 基地等の環境状況	40-3
40.3.1 自然環境（植物）	40-3
40.3.1.1 現存植生図	40-3
40.3.1.2 植生自然度図	40-3
40.3.1.3 特定植物群落	40-3
40.3.1.4 重要な種、貴重な種等	40-3
40.3.2 自然環境（動物）	40-3
40.3.2.1 重要な種、貴重な種等	40-3
40.3.3 水利用状況	40-4
40.3.3.1 水利用状況	40-4
40.3.3.2 河川及びダムの分布状況	40-6
40.3.4 地下水の状況	40-6
40.3.4.1 地下水基盤面等高線図	40-6
40.4 当該施設及び周辺における環境関連事故等	40-7
40.4.1 事故等の概要	40-7
40.4.2 事故等発生場所	40-7
40.5 環境調査を実施する場合の留意事項	40-7
40.6 その他情報	40-7
40.7 環境等に関する通常監視について	40-7

40. コザ通信所（施設番号：FAC6042）

40.1 基本情報

40.1.1 名称

コザ通信所（施設番号：FAC6042）

40.1.2 所在地、広さ（施設面積）

<昭和47年5月15日>

所在地：コザ市字胡屋

広 さ：約8,100 m²

出典：外務省ホームページ「沖縄の施設・区域（5・15メモ等）（仮訳）」（1972年5月）

(http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/usa/sfa/kyoutei/pdfs/02_03.pdf) を参照



図 40-1 コザ通信所の位置図（昭和47年）

40.1.3 施設の概要等

昭和48年3月31日、全部返還。

40.1.4 施設の管理及び用途

昭和48年3月31日、全部返還。

40.1.5 施設・区域の返還時期（見込み）、返還後の利用状況

返還跡地は住宅地となっている。

出典：「沖縄の米軍基地」（平成25年3月、沖縄県知事公室基地対策課）より引用

40.1.6 土地利用規制図

コザ通信所跡地及び周辺の土地利用規制図を図面集「土地利用規制図C」に示す。

40.2 基地内の環境汚染の可能性に関する情報

40.2.1 基地等の土地の状況

40.2.1.1 地形分類図

コザ通信所跡地及び周辺の地形分類図を図面集「地形分類図C」に示す。

40.2.1.2 表層地質図

コザ通信所跡地及び周辺の表層地質図を図面集「表層地質図C」に示す。

40.2.1.3 土壌図

コザ通信所跡地及び周辺の土壌図を図面集「土壌図C」に示す。

40.2.1.4 切盛土分布図

コザ通信所跡地の切盛土分布図は作成されていない。

40.2.2 基地内の施設の使用状況

40.2.2.1 施設配置図（埋設物含む）

コザ通信所の施設配置図は確認できなかった。

40.2.2.2 施設等使用履歴

昭和 20 年 4 月	米軍の沖縄上陸と同時に接收され、一般住民の抑留所として使用開始。
年月日不明	病院用地として使用開始。
昭和 28 年	病院（現在の中央病院の前身）が沖縄市内のセンター区へ移転したことに伴い、泡瀬通信施設の補助施設として「コザ通信所」が設置。
昭和 47 年 5 月 15 日	「コザ通信所」として提供開始（使用主目的：通信所）。
昭和 48 年 3 月 31 日	全部返還。

出典：「沖縄の米軍基地関係資料」（昭和 47 年 11 月、沖縄県総務部渉外課）、
「返還軍用地の施設別概要」（昭和 53 年 3 月、沖縄県企画調整部軍用地転用対策室）、
「沖縄の米軍基地」（平成 25 年 3 月、沖縄県知事公室基地対策課）を参照

<主要建物及び工作物>

建 物：発電機室

工作物：鉄塔、舗装道路等

出典：「返還軍用地の施設別概要」（昭和 53 年 3 月、沖縄県企画調整部軍用地転用対策室）を参照

40.3 基地等の環境状況

40.3.1 自然環境（植物）

40.3.1.1 現存植生図

コザ通信所跡地及び周辺の現存植生図を図面集「現存植生図C」に示す。

40.3.1.2 植生自然度図

コザ通信所跡地及び周辺の植生自然度図を図面集「植生自然度図C」に示す。

40.3.1.3 特定植物群落

コザ通信所跡地及び周辺において、特定植物群落の該当はない。

出典：「自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書」（平成12年3月、環境庁自然保護局生物多様性センター）を参照

40.3.1.4 重要な種、貴重な種等

コザ通信所跡地のある沖縄市で確認された重要な種、貴重な種等（植物）は74種類ある。

出典：「沖縄市史 第四巻 自然・地理・考古編 ー自然編ー」（2007、沖縄市総務部総務課）を参照

40.3.2 自然環境（動物）

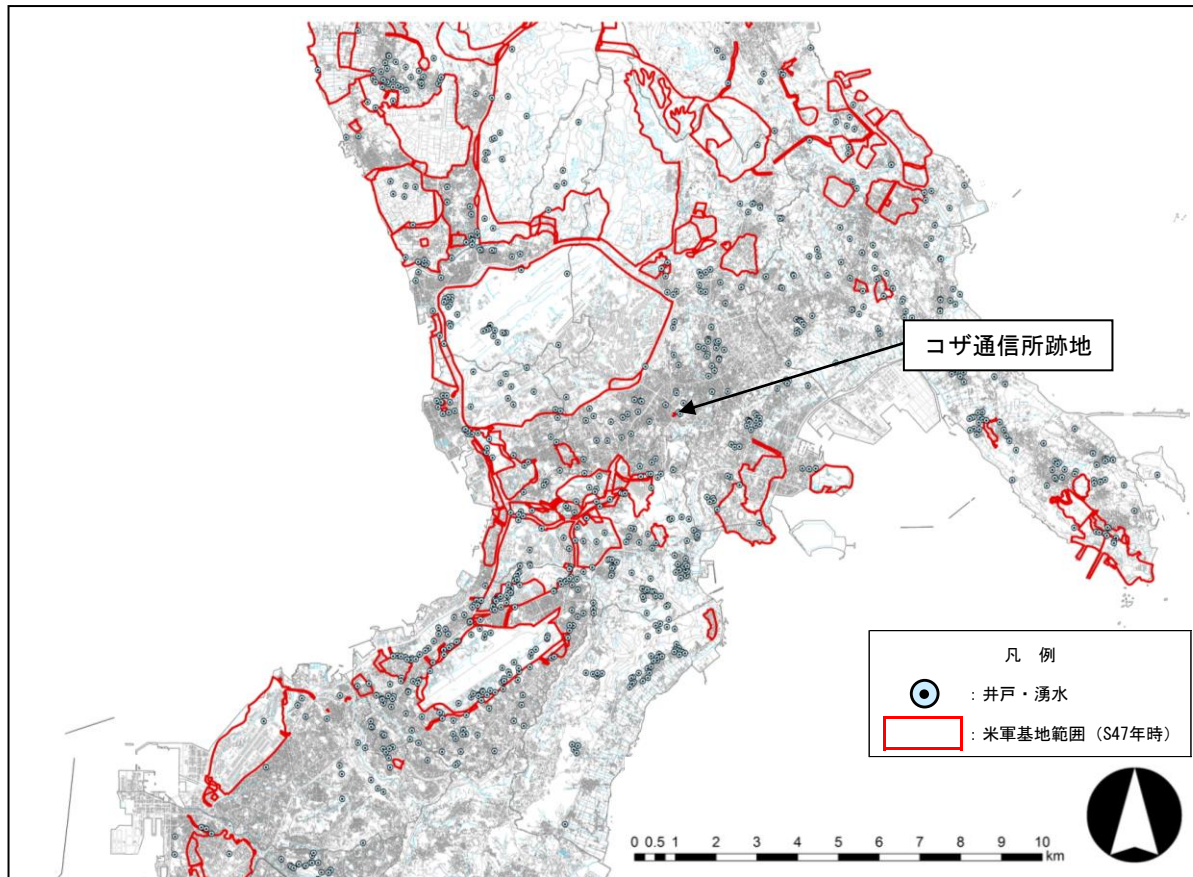
40.3.2.1 重要な種、貴重な種等

コザ通信所跡地のある沖縄市で生息が確認された重要な種、貴重な種等（動物）は102種類いる。

出典：「沖縄市史 第四巻 自然・地理・考古編 ー自然編ー」（2007、沖縄市総務部総務課）を参照

井戸・湧水の分布状況

コザ通信所跡地及び周辺の井戸・湧水分布状況を図 40-3 に示す。



「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平成 29 情使、 第 269 号）」

注：本図には、史書等より情報を得た井戸・湧水の位置も示されていることから、その存在や状態については、活用者が確認する必要がある。

出典：別途記載

図 40-3 コザ通信所跡地及び周辺の井戸・湧水分布状況

40.3.3.2 河川及びダム分布状況

コザ通信所跡地及び周辺の河川、ダム分布状況及びその概要を図 40-4、表 40-1 に示す。コザ通信所跡地及び周辺には、二級河川が 1 本ある。

なお、周辺に国・県管理ダムはない。



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平成 29 情複、第 301 号）」
 出典：「国土地理院地図（平成 29 年 3 月）」、「国土数値情報のデータ（河川情報）」、
 「沖縄の米軍基地関係資料（地位協定に基づく提供施設）」（昭和 47 年 11 月、沖縄県総務部）、
 「返還軍用地の施設別概要」（昭和 53 年 3 月、沖縄県企画調整部）を参照

図 40-4 コザ通信所跡地及び周辺の河川、ダム分布状況

表 40-1 コザ通信所跡地及び周辺の二級河川の概要

比謝川水系	比謝川	指定延長：15,932m	流域面積：49.66km ²
指定区間：（左岸）沖縄市字胡屋 5 丁目 355 番 3 から海に至る			
（右岸）沖縄市字胡屋 5 丁目 355 番 3 から海に至る			

出典：沖縄県ホームページ「沖縄の河川資料室」

(<http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kasen/kanri/okinawanokasensiryou.html> (28 年 8 月 23 日閲覧) を参照

40.3.4 地下水の状況

40.3.4.1 地下水基盤面等高線図

コザ通信所跡地及び周辺の地下水基盤面等高線図を図面集「地下水基盤面等高線図 C」に示す。

40.4 当該施設及び周辺における環境関連事故等

40.4.1 事故等の概要

コザ通信所及び周辺における米軍の活動に起因する環境関連事故等の情報は、「沖縄の米軍基地」（沖縄県）、「環境白書」（沖縄県）では確認できなかった。

出典：「沖縄の米軍基地」（平成 15 年 3 月、沖縄県基地対策室）、
「沖縄の米軍基地」（平成 20 年 3 月、沖縄県知事公室基地対策課）、
「沖縄の米軍基地」（平成 25 年 3 月、沖縄県知事公室基地対策課）、
「環境白書【平成 24 年度報告】」（2014、沖縄県環境部環境政策課）、
「環境白書【平成 25 年度報告】」（2015、沖縄県環境部環境政策課）、
「環境白書【平成 26 年度報告】」（2016、沖縄県環境部環境政策課）を参照

40.4.2 事故等発生場所

コザ通信所及び周辺における米軍の活動に起因する環境関連事故等発生場所の情報は確認できなかった。

40.5 環境調査を実施する場合の留意事項

特になし。

40.6 その他情報

特になし。

40.7 環境等に関する通常監視について

コザ通信所及び周辺において、沖縄県による環境等に関する通常監視は行われていなかった。

出典：「昭和 51 年度版 環境白書」（1977、沖縄県）、
「昭和 53～平成 16 年版 環境白書（昭和 52～平成 15 年度年次報告）」（1978～2005、沖縄県）、
「環境白書【平成 16～26 年度報告】」（2006～2016、沖縄県）を参照

